



平成28年9月21日
海上保安庁

西之島の火山活動の状況（9月15日観測）

当庁航空機による西之島の火山活動の観測を実施したところ、静穏な状態が継続していました。

9月15日に羽田航空基地所属航空機（MA725 みずなぎ）により西之島の火山活動の観測を実施しました。

1. 火山活動の状況

火口及びその周辺に噴気及び火山ガスの放出は視認されませんでした（図1）。

熱計測装置の撮影結果では、顕著な高温域の分布は認められませんでした（図2）。

西之島の海岸線に薄い褐色の変色水域が幅約 200～1,000mで分布していました（図3）。

同乗した東京工業大学火山流体研究センターの野上健治教授からは、「噴煙および噴気活動は今回の観測でも認められなかったが、変色水域が島の周囲に広く分布しており、その面積は先月に比べて明らかに増加している。また、色調も薄い褐色を呈しており、火山活動全体としては縮退した状態ではあるが、先月に比べると熱水活動はやや活発な状態である可能性が示唆される。」

とのコメントが得られました。

西之島の噴火に関する航行警報は解除されましたが、西之島の地形及び周辺の水深は火山活動により大きく変化しており、詳細な水深が不明なことから、航行には十分な注意が必要です。

2. 新たに形成された陸地の状況

前回調査（8月18日）の当庁航空機による観測と比較して、面積に変化がありませんでした（図4及び図5）。

○9月15日時点での西之島の形状（暫定値）

- ・東西：約1,900m（8月18日時点 東西：1,900m）
- ・南北：約1,900m（8月18日時点 南北：1,900m）
- ・面積：約2.68平方km

東京ドームの約57倍、噴火前の西之島の約12倍

（参考）8月18日時点の面積：約2.68平方km、東京ドームの約57倍

○西之島の面積の比較

基準とする事物	面積	各事物に対する西之島 (8/18時点)の広さ
	(km ²)	
東京ドーム	0.0468	約57倍
バチカン市国 [世界で最も小さい国]	0.44	約6.1倍
仁徳天皇陵	0.479	約5.6倍
東京ディズニーリゾート	1.003	約2.7倍
大阪城公園	1.06	約2.5倍
南鳥島 [日本最東端]	1.51	約1.8倍
モナコ公国 [世界で2番目に小さい国]	2.02	約1.3倍
西之島 (9/15)	2.68	
(8/18)	2.68	

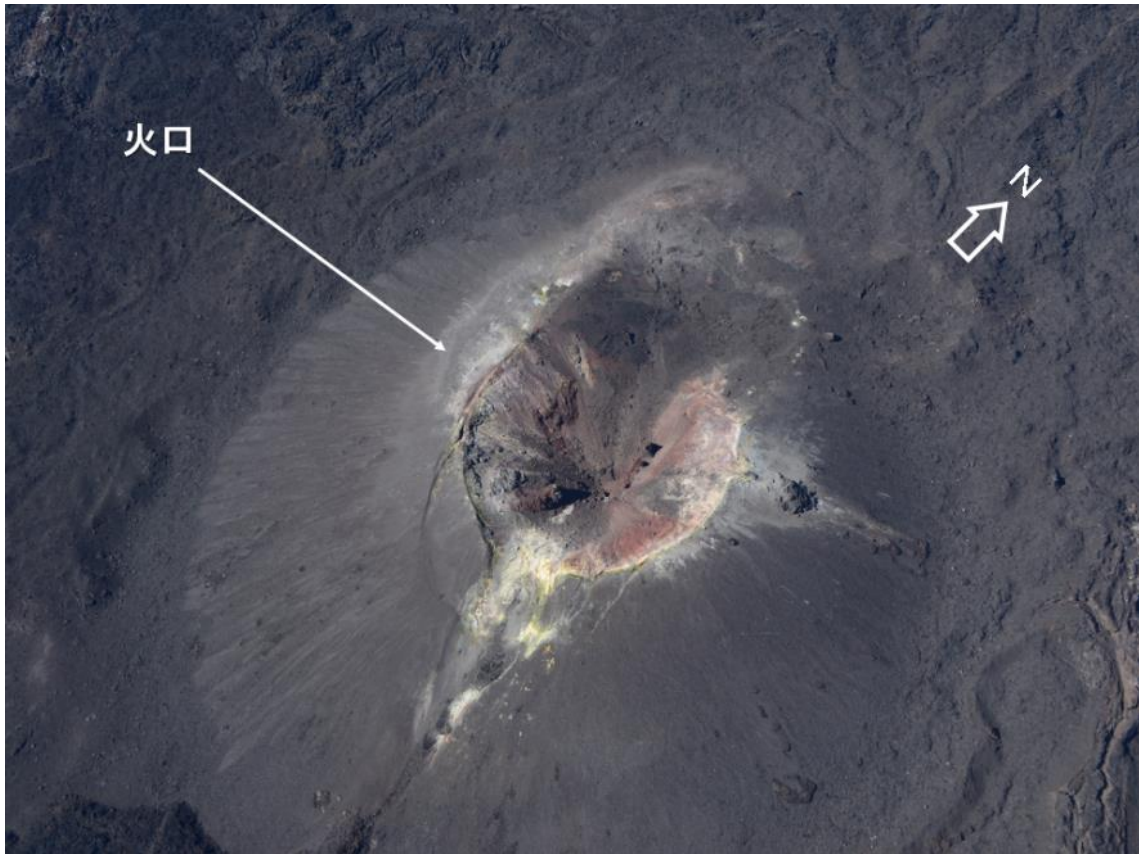


図1 火口及びその付近の様子（9月15日撮影）

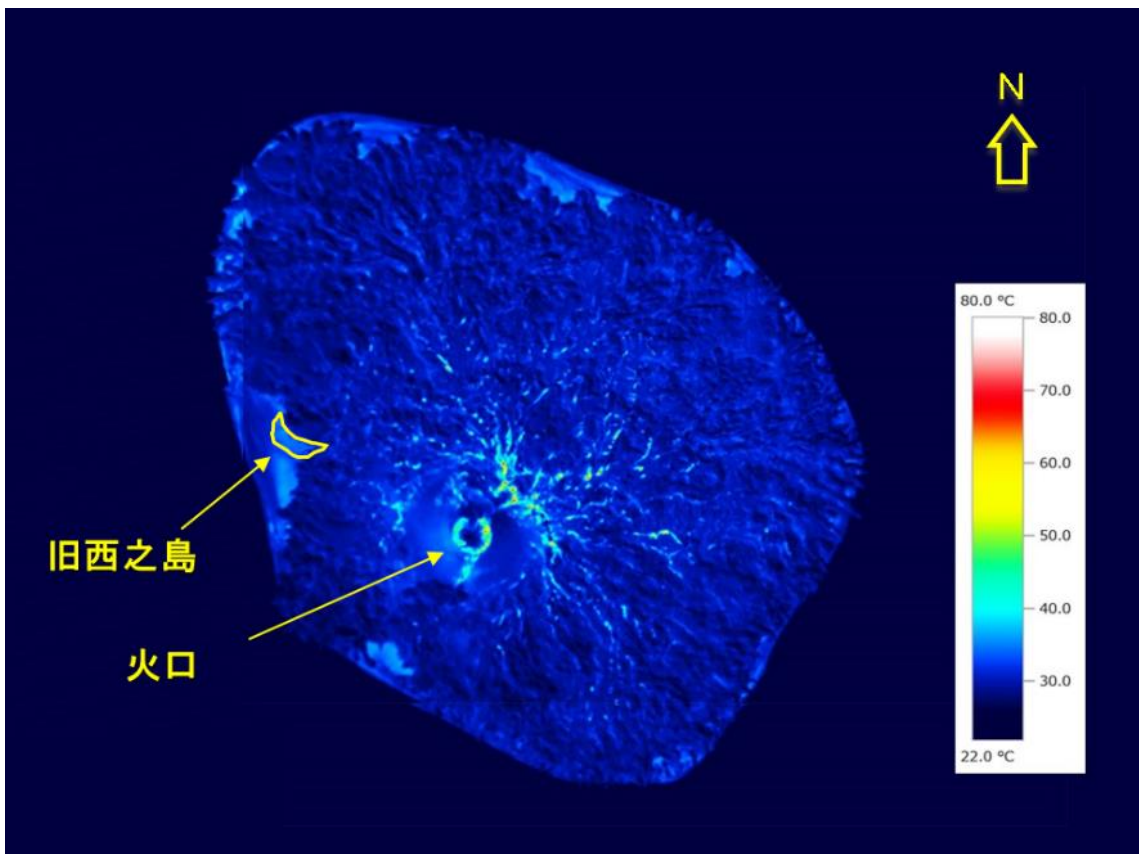


図2 熱計測装置による熱画像の状況（9月15日撮影）

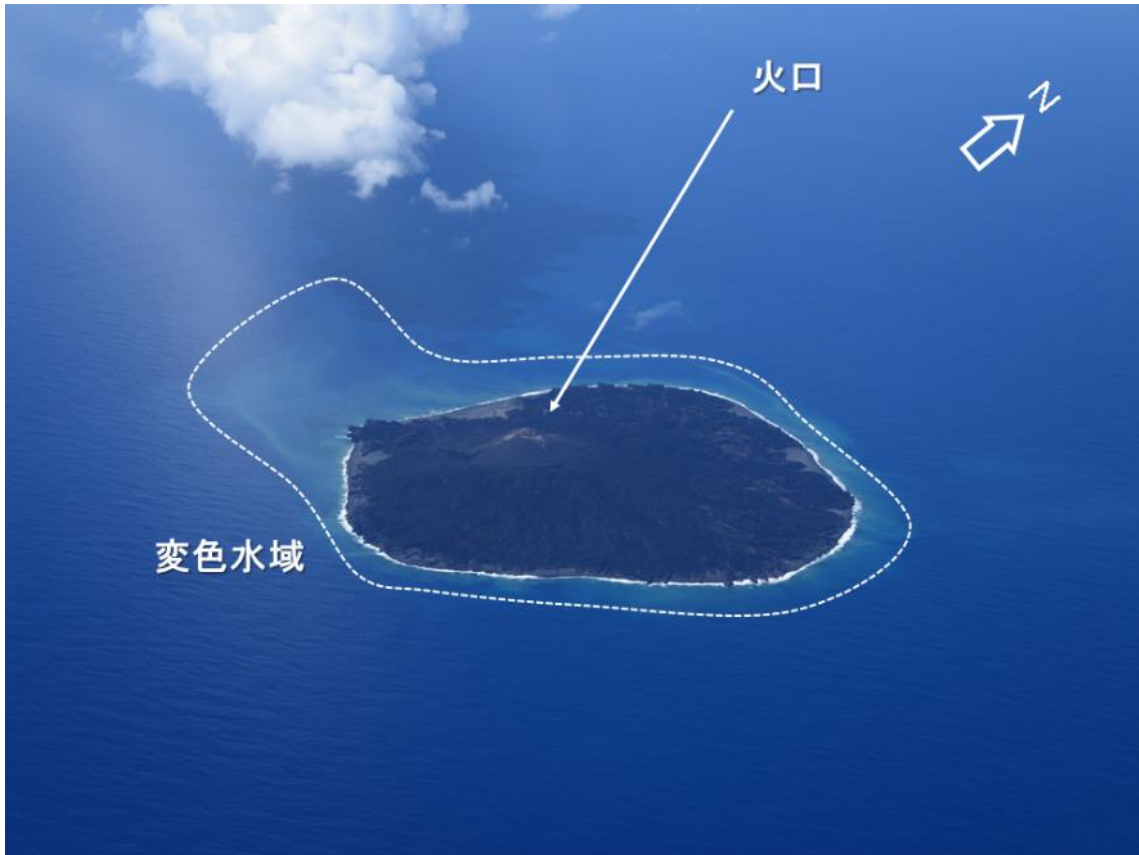


図3 西之島周辺の変色水域の状況 (9月15日撮影)

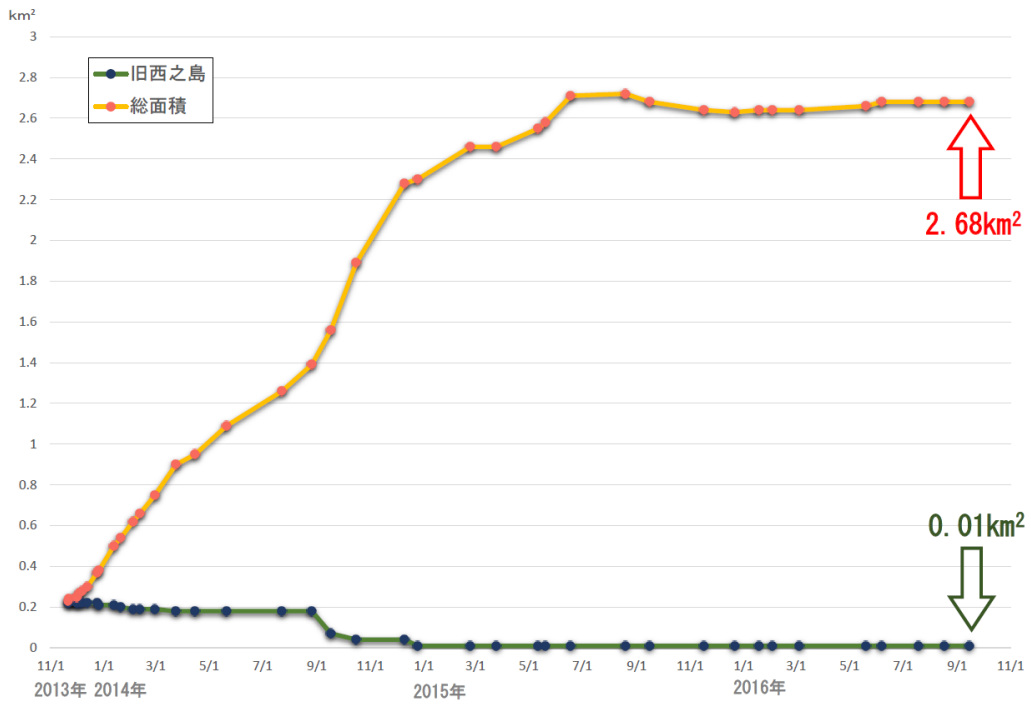


図4 西之島の面積変化グラフ

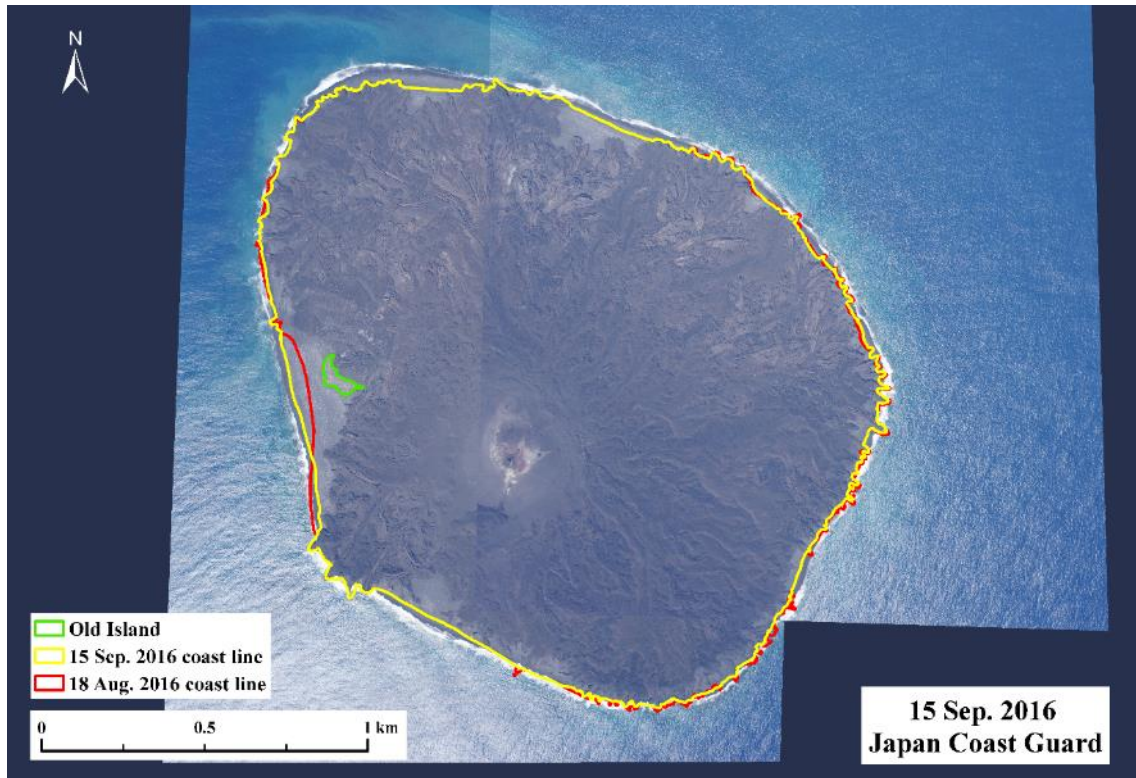


图 5 西之島空中写真（9月15日撮影）